

- 起案No ・2018001-2
- 表題 ・FP4及びFP4-STクラスのレギュレーション改正
- 1.起案レベル ・レギュ改正
- 2.いつ ・2018年からのマルチ杯レギュレーション
- 3.誰が ・民谷
- 4.どこで ・選手会にて
- 5.クラス ・FP4
- 6.対象車種 ・シグナスX、キムコレーシング125、及び10インチ車両
- 7.内容詳細 ・FP4及びFP4-STクラスのイコールコンディション強化

背景：「イコールコンディション」が既存のFP4-STクラスでは満たされておらず、レギュレーション改正にて車両性能の格差是正を行な
 課題：潜在的性能に大きな性能の格差がある
 PGOティグラ優位点：水冷、スロットルボディ径大、以上の理由からカタログスペックにて
 PGOティグラ/13.5ps ヤマハシグナスX/9.8psと格差が生じている。
 提案：体重別に設定した排気バツフルにてPGOティグラの性能を抑制する

規定項目例

「PGO/ティグラはライダーの装備体重(ツナギ、ブーツ、グローブ、ヘルメットの装備品を装備した乗車状態)に対し
 別表に記載する内径基準に適合する長さ20mm以上の長さを有したエンドパイプ、もしくはエンドパイプバツフルを装着する事」
 「燃料量と点火時期の調整機能を有する電子制御装置の取り付けやECUの改造は禁止」

装備体重	バツフル内径
65キロ未満	10mm以下
75キロ未満	15mm以下
85キロ未満	20mm以下
85以上	30mm以下

選手会での問答：

- ・指摘1: 潜在的なコンディション合わせが必要か?
 → 不公平感を感じているユーザーも多く必要
- ・指摘2: ウェイト配置による規制
 → 取り付け位置や公的なウェイトの設定が難しい
- ・指摘3: 水冷禁止が良いのでは?
 → FP4クラスの多様性に対する配慮として安易である
- ・指摘4: シグナスXやキムコレーシングの改造可能範囲拡大でのFP4クラスへの移行と空冷専用クラスの設定
 → 改造可能範囲が広くなりすぎる為に新規参画への障害となりうる
- ・指摘5: : 効果に付いて検証データが少ない
 → シーズン中においても継続的に検証を行なう。

- 8.良い影響 ・イコールコンディション、コスト低減、層別での活性化
- 9.悪い影響 ・PGOティグラの新規ユーザーの減少
- 10.自身の意見 ・内容参照
- 11.主催者への進言要求 ・要
- 12.承認行動 ・要/マルチレギュ改正
- 13.レギュ修正の是非 ・是
- 14.情報公開レベル ・採用後紙面とHPIにて
- 15.選手会独自の決定事項とするか ・要相談
- 16.その他